

平成19年度シラバス

教科名	科目名	履修学年	区分	単位数
保健体育	保健	1	必修	1

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく能力を高める。
使用教科書・副教材等	現代保健体育・現代保健ノート
授業方法・授業形態	教科書・プリント・視聴覚教材などを用いて、 1 健康社会と健康 健康の考え方 生活行動と健康 精神の健康 交通安全 応急措置 について説明し、ノートにまとめさせる。 ニュースや新聞を適宜使用しながら、現代社会の健康について理解させる。
備考	

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画

学期	学習内容	月	学習のねらい	活動の特記事項他	
第1学期	現代社会と健康	4	1 私たちの健康のすがた	・我が国の健康水準について過去との比較、諸外国との比較などを通して説明できるようにさせる。	
			2 健康のとらえ方	・健康の成立要因や条件について理解させる。	
			5	3 さまざまな保健活動や対策	・行政や民間機関・国際機関などがおこなう保健活動や対策について、説明できるようにさせる。
				4 生活習慣病と日常生活活動	・生活習慣病とは何か、またそれを防ぐ方法について理解させる。
		6	5 喫煙と健康	・喫煙・飲酒による害について理解させ、	
			6 飲酒と健康	げんざいの、喫煙・飲酒に対してどのような対策がとられているのかを考えさせる。	
		7	7 薬物乱用と健康	・薬物乱用が心身の健康や社会に及ぼす影響について理解する。	
			8 医薬品と健康	・理解させ、健康に好ましくない行動は、避けるという態度を身につけさせる・ 医薬品の有効性や副作用について理解させ、その正しい使用方法について	
	【課題・提出物等】	現代保健ノート			

【第1学期の評価方法】 1 定期考査の成績 2 小テスト 3 出欠席状況 4 授業態度・忘れ物 5 提出物 以上の事柄を総合的に判断し評価する。							
学期	学習内容	月	学習のねらい	活動の特記事項他			
第 2 学 期	現代社会と健康	8	9 感染症とその予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在問題となっている感染症、エイズについての知識を正しく理解し、また自分でできる予防法と、社会がすべきことを考えさせる。</li> <li>・意思決定・行動選択が健康に及ぼす重要性についてかんがえさせる。</li> <li>・個人が意思決定・行動選択をしやすい社会とはどのような社会かをかんがえさせる。</li> <li>・欲求にはどんな種類があれか、欲求不満や葛藤のしくみ、青年期の欲求と現代社会のかかわりについてりかいさせる。また、欲求がみたされない場合、心の安定をたもとうし適応機制が働くこと。適応機制の種類とその問題点について理解させる。</li> <li>・ストレスの状態、ストレスの発生原因について理解させる。</li> <li>・ストレスについて、自分のできる対処法を考える。また自分の置かれてる状況を把握し、理論的・客観的に対処する態度を育成する。</li> </ul>			
		9	10 エイズとその予防				
		10	11		健康に関わる意思決定・行動選択		
			12		意思決定・行動選択に必要なもの		
		11	13		欲求と適応機制		
			12		14	心身の相関とストレス	
					15	ストレスへの対処  (14h)	
		【課題・提出物等】 現代保健ノート					
		【第2学期の評価方法】 1 定期考査の成績 2 小テスト 3 出欠席状況 4 授業態度・忘れ物 5 提出物 以上の事柄を総合的に判断し評価する。					
		学期	学習内容		月	学習のねらい	活動の特記事項他

第 3 学 期	現代社会と健康	1	16 自己実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分らしさの発見と心の健康とのかかわりについてりかいさせる。</li> <li>・交通事故の実態と最近の交通事故の特徴についてりかいさせる。</li> <li>・安全な運転のために運転者に必要とされているものを説明できるようにさせる。</li> <li>・安全な交通社会をつくるための方策について、法的な整備、施設・整備の充実の面、そして、自分が安全な交通社会をつくるという態度を養わせる。</li> <li>・応急手当の意義についてりかいさせる。</li> <li>・心肺蘇生法等の原理や方法の基本について学習させ必要に応じ実習を通じて理解させる。</li> <li>・日常的なけがや熱中の応急手当の手順や方法を説明し、適切な処置の方法</li> </ul>
			17 交通事故の現状と要因	
			18 交通社会における運転者の資質と責任	
		2	19 安全な交通社会づくり	
			20 応急処置の意義とその基本	
		3	21 心肺蘇生法	
			22 日常的な応急手当 (12h)	
【課題・提出物等】 現代保健ノート				
【第3学期の評価方法】 1 定期考査の成績 2 小テスト 3 出欠席状況 4 授業態度・忘れ物 5 提出物 以上の事柄を総合的に判断し評価する。				
【年間の学習状況の評価方法】 1 定期考査の成績 2 小テスト 3 出欠席状況 4 授業態度・忘れ物 5 提出物 以上の事柄を総合的に判断し評価する。 1・2学期評価と3学期の評価を総合的に判断し学年評価する。				

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	教科書・保健ノートは2年間使用するので紛失しないこと。テストは、学期に1回なので範囲が広がります。授業は講義形式が多くなると思われるが、授業中しっかり理解を深めておく。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	特になし

## (2) 評価規準及び評価の観点

<p>1 定期考査の成績 2 授業態度 3 出席状態 4 忘れ物 5 提出物 1～5を総合的に評価する。配慮が必要な生徒については、レポート提出により評価する。</p>
--

## 3 担当者からのメッセージ

特になし
------